

平成24年度 指定管理者施設管理評価シート

部	健康部	課	健康課
---	-----	---	-----

施設名称	〔33〕 東京都台東区立台東病院					
指定管理者の名称	公益社団法人地域医療振興協会	指定期間	H21.4.1 ~ H31.3.31			
1. 指定管理者の概要						
(1)業務内容	全国のへき地を中心とした地域保健医療の調査研究及び地域医学知識の啓蒙と普及を行うとともに、地域保健医療の確保と質の向上等住民福祉の連携を図り、もって、地域の振興に寄与する。					
(2)類似施設の管理実績	病院（21カ所）、診療所（25カ所）、老健（14カ所）					
(3)経営状況	経常収益76,198,804,669円、経常費用76,086,069,532円、経常収支112,735,137円					
2. 施設の概要						
(1)所在地	台東区千束3丁目20番5号					
(2)設置目的	区民の健康保持に必要な医療を提供するため。					
(3)利用者	医療が必要な方					
(4)開館日・時間	入院及び初期救急：24時間365日 外来受付：日曜日・祝日・12/29～1/3以外 月～金曜日は8:30～11:30及び13:30～16:00、土曜日は8:30～11:30					
(5)規模	延床面積17,328㎡（うち5,205㎡は老人保健施設）、鉄筋コンクリート造、病床数120床（一般病床40床・療養病床80床）					
(6)人員体制	165.85人 内訳：医師14.1(常勤9・非常勤5.1)、薬剤師4、放射線技師3、臨床検査技師4.25、管理栄養士2、MSW3、理学療法士10、作業療法士8、言語療法士2、視能訓練師1、看護職員67.5(常勤59・非常勤8.5)、介護職26、事務21(常勤14・非常勤7)					
3. 事業（サービス提供）の概要						
(1)委託事業	医療の提供に関すること 病院の施設及び設備の維持・管理に関すること 病院の利用料金の徴収、減免及び還付に関すること ほか					
(2)自主事業	居宅支援事業（平成23年12月より開始し、ケアマネージャー1名を常勤配置。）					
4. 予算決算の推移						
		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
予算	委託料	-	-	384,347,000	227,229,000	113,264,000
	料金収入等	-	-	846,868,000	1,224,849,721	1,475,397,000
	管理経費	-	-	1,231,215,000	1,472,912,254	1,588,661,000
決算	委託料	-	-	410,757,415	230,586,625	110,618,470
	料金収入等	-	-	924,246,994	1,467,232,058	1,467,791,112
	管理経費	-	-	1,385,049,297	1,637,137,923	1,616,058,881
	収支	-	-	-50,044,888	60,680,760	-37,649,299
5. 施設の稼働状況等（活動指標）						
指標名称		単位	20年度	21年度	22年度	23年度
一般病床延患者数		人	-	9,774	12,139	11,647
療養病床延患者数		人	-	9,257	12,074	12,708
回復期リハ棟延患者数		人	-	7,954	12,811	11,992
6. 成果指標						
指標名称		単位	目標値 (25年度)	21年度	22年度	23年度
病床利用率		%	88.1	62.0	84.5	82.8
1日あたり外来患者数		人	188	94	159	177

7. 平成23年度評価結果に対する現在までの取り組み

平成23年2月に開始した訪問リハビリテーションに続き、平成23年12月より新たに居宅支援事業を開始するなど、在宅生活支援のためのサービスの充実を図った。区民の日頃からの健康づくりを支援するために、健康教室や健康相談等を積極的に実施するとともに、事業者向けに『認知症勉強会』等を開催し、地域の医療・介護機関との連携に取り組んだ。高額医療機器の共同利用については、他施設からの検査依頼や緊急を要する場合の返答までの時間の短縮に努めた。

8. 評価項目
 3：協定等の水準を上回っている。 0：協定等の水準を下回っている。
 2：協定等の水準どおりである。 -：評価対象外項目。
 1：おおむね協定等の水準だが課題がある。

評価の観点	評価項目			
(1)事業の運営 平均 [2.1]	(a)施設の目的達成 [2]	(f)開館時間等の遵守 [2]	(b)サービス水準 [2]	(g)自主事業の成果 [3]
	(c)職員配置 [2]	(h)個人情報保護 [2]	(d)職員研修 [2]	(i)緊急時対応 [2]
	(e)案内・接遇 [2]	(j)警備・防犯体制 [2]		
(2)施設の維持管理 平均 [2.1]	(a)建物保守・設備機器点検 [2]	(e)危険箇所等の確認 [2]	(b)備品の管理 [2]	(f)管理記録の作成・保存 [2]
	(c)清掃・衛生管理 [2]	(g)業務委託の事前承認 [2]	(d)施設の修繕 [2]	(h)省エネ・省資源・環境配慮 [3]
(3)利用者の満足度 平均 [2.0]	(a)利用者・第三者機関の評価 [2]	(d)利用しやすい環境整備 [2]	(b)苦情・要望への対応と報告 [2]	(e)関係団体・地域との関わり [2]
	(c)利用者数の目標達成 [2]			
(4)歳入歳出 平均 [2.0]	(a)適正な予算執行 [2]	(c)収支計画の達成 [2]	(b)経費縮減のための取り組み [2]	(d)利用料等の徴収・管理 [2]

9. 評価
 S（水準以上）：協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。
 A（適正）：協定等の水準を満たす管理が行われている。
 B（一部課題あり）：協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。
 C（課題あり）：協定等の水準を満たしているが、課題が複数ある。
 D（水準未滿）：協定等の水準を満たしていない。

評価の観点	評価	説明
(1)事業の運営	A	入院部門については、回復期病床の患者の在宅復帰率が向上し、70歳以上の入院患者は80%を超えた。外来部門については、1日あたりの利用者数が18.3人増加した。また、新たに居宅支援事業を開始し、サービスの充実を図った。
(2)施設の維持管理	A	各種の保守点検、清掃及び衛生管理を適切に実施し、施設利用者が快適に過ごせるような環境が維持されている。医療施設として、可能な範囲で節電対策に取り組み、削減目標である10%を大きく上回る31.3%の削減を図った。
(3)利用者の満足度	A	利用者や運営協議会等の意見を、運営に取り入れる体制が整備されており、継続的に運営改善を行っている。院内での健康教室・コンサートや地域の催し物等で、地域の方々との交流を図っている。
(4)歳入歳出	A	医師を含めた多職種間での意見交換等をとおり、各スタッフの運営への参画意識を向上させ、経費の縮減等につなげるとともに、外来患者数の着実な増加により、病院経営の主な指標である医業損益が改善した。

10. 総合評価 良好 妥当 要努力 要改善 不適

妥当	利用者等の意見を踏まえた運営改善により、外来患者数は着実に増加している。また、入院部門における高齢者の占める比率は上がっており、慢性期医療を担う拠点病院として、役割を果たしている。
-----------	--

11. 平成24年度評価結果に対する今後の対応

入院部門については、病床利用率を高め、より多くの区民が利用できるよう運営し、外来部門については、診療所からの紹介患者数が増えていないため、他の医療機関に台東病院の役割・機能をさらに広報していく。高額医療機器については、診療所との共同利用実績を増やし、稼働率の向上に努める。また、利用者が在宅復帰後も継続したケアを円滑に受けられるよう、地域連携室が中心となり、関係機関との連携業務をシステム化するとともに、訪問リハビリテーション事業の業務範囲を広げ、利用者の在宅生活支援を図っていく。